

# 令和5年度事業経過報告

自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日

## 第1 各種会議の開催と出席

項 目	事 業 内 容		
1 総会・理事会等の開催	第1回理事会	4月25日 長崎県勤労福祉会館	・令和4年度事業経過報告、収支決算及び監査報告 ・令和5年度事業計画(案)、予算(案) ・理事の選任 ・永年勤続警備員等表彰(案) ・新規入会の審査 ・青年部会員の新規入会審査
	定時総会	5月24日 ホテルセントヒル長崎	・令和4年度事業経過報告、収支決算及び監査報告 ・令和5年度事業計画(案)、予算(案) ・理事の選任
	臨時理事会	同 上	・会長の選定
	第2回理事会	8月30日 長崎県勤労福祉会館	・新規入会の審査 ・青年部会員の新規入会審査
	第3回理事会	11月24日 長崎県勤労福祉会館	・災害支援協定の見直し ・全国表彰の上申
	第4回理事会	令和6年3月13日 長崎県勤労福祉会館	・令和6年度定時総会の開催 ・警察本部長と協会長の連名による表彰の上申 ・令和6年度理事会等の開催日程 ・協会職員の人事 ・賛助会員の新規入会審査
	教育検定委員会	6月3日 ポリテクセンター長崎	特別講習交通誘導警備業務2級事前打合せ会 (埼玉県 吉岡考査員)
	教育検定委員会	7月1日 ポリテクセンター長崎	特別講習施設警備業務2級事前打合せ会 (兵庫県 長谷中考査員)
	教育検定委員会	9月16日	特別講習交通誘導警備業務2級・雑踏警備業務2級事前打合せ会 (千葉県 熱田考査員)
2 全警協、九警協の総会等への出席	全警協定時総会	6月7日 東京	富野会長
	九警協定時総会	6月28日 福岡	富野会長・神田専務理事
	全国専務理事会議 全国安全衛生大会	7月6日 東京	神田専務理事
	全国警備業殉職者 慰霊祭・「警備の日」 全国大会	11月2日 東京	富野会長
	九警協理事会	11月16日 佐賀	富野会長
	九警協専務理事・事務職員会議	2月2日 福岡	神田専務理事・岩永主任
	全国事務担当者会議	2月9日 東京	岩永主任
	全国青年部会会長会議	3月6日 茨木	町田部会長・木下副部会長

## 第2 警備業務適正化のための各種施策の推進

項 目	事 業 内 容
1 労務管理改善等	<p>1 労務管理や社会保険加入状況等の調査、関係資料の提供等を実施し、啓発、是正に努めた。</p> <p>2 全警協が策定し改訂された「警備業における適正取引推進等に向けた自主行動計画」を提供し、自主行動計画の推進を図った。</p> <p>3 新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置付け変更に伴う「警備業における新型コロナウイルス感染予防ガイドライン」の取扱いについて徹底を図り、感染予防に努めた。</p> <p>4 クールワークキャンペーンへの取組みによる熱中症予防対策の徹底を図った。</p>
2 業法違反行為等の排除	<p>1 警察本部生活環境課の指導を受け、会員に係る警備業法違反行為等の排除に努めた。</p> <p>2 全警協から発出された各種資料等を発出し、警備業務適正化の推進に努めた。</p>

## 第3 関係機関団体との緊密な連携

項 目	事 業 内 容
1 県警との緊密な連携	警察本部生活環境課等と緊密な連携を図り、協会業務の適正な運営について推進した。
2 関係機関団体の諸活動への参加	<p>関係機関団体が行う下記の地域安全・交通安全・暴力追放等の各種運動、会議、研修会等に参加した。</p> <p>(1) 「テロ対策パートナーシップ長崎」令和5年度定例会(警察本部) 4月12日(水)</p> <p>(2) 長崎県暴力追放運動推進センター理事会(ホテルセントヒル長崎) 5月25日(水)</p> <p>(3) 長崎県職業能力開発協会通常総会(ホテルセントヒル長崎) 5月25日(水)</p> <p>(4) 長崎県犯罪のない安全・安心まちづくり推進県民会議(サンプリエール) 6月12日(月)</p> <p>(5) 長崎県建設産業団体連合会通常総会(サンプリエール) 6月29日(木)</p> <p>(6) 令和5年度長崎県人材確保対策推進協議会(TBM長崎ビル) 7月25日(火)</p> <p>(7) 暴力追放企業等安全対策懇話会定例会(ホテルセントヒル長崎) 9月29日(金)</p> <p>(8) 安全・安心まちづくり長崎県大会(シーハット大村) 10月13日(金)</p> <p>(9) 長崎県犯罪被害者等支援講演会(出島メッセ長崎) 11月26日(日)</p> <p>(10) 令和5年度防犯指導技能養成研修会(長崎県庁) 令和6年1月15日(月)</p> <p>(11) 長崎県交通安全推進県民協議会総会(サンプリエール) 2月14日(水)</p> <p>(12) 長崎県暴力追放運動推進センター理事会(ホテルセントヒル長崎) 3月5日(火)</p>
3 協会業務の適正運営	<p>認定訓練助成事業補助金に関する長崎県雇用労働政策課による実地検査</p> <p>○月日:令和6年2月21日(水) ○場所:協会事務所 ○結果:指摘・指導事項なし</p>

## 第4 組織体制の充実強化

項 目	事 業 内 容			
1 加盟員の新規加入の促進	【新規入会状況】			
	入会月日	会 社 名	代 表 者	所 在 地
	5月1日	株式会社オレンジ警備	梶村 憲三	長崎市小江町2734-6
	5月1日	株式会社正龍	木田 栄三	佐世保市小佐々町田原69番地34
	9月7日	有限会社創進工業	岩下 隆男	北松浦郡佐々町小浦免字羽恵崎1567番3
	【退会状況】			
	退会月日	会 社 名	代 表 者	所 在 地
	7月5日	株式会社興和警備保障	吉津 将	長崎市西海町4712-3
令和6年3月31日	株式会社長成コーポレーション	荒木 敏治	長崎市川平町281番地1	



## 第7 警備現場活動の適正化の推進

項目	事業内容				(人)
	種別	区分	施設	交通	
1 警備員教育事業 の推進状況	新任警備員教育	認定対象	35	19	54
		認定対象外	9(1)	16(2)	25(2)
		計	44(1)	35(1)	79(2)
	現任警備員教育	認定対象	110	214	324
		認定対象外	273	589	862
		計	383	803	1,186
注: 新任警備員教育の( )は、1日のみ受講。現任警備員教育の認定対象外は、延べ人数を計上					

## 第8 教育事業の推進

項目	事業内容
1 警備員指導教育 責任者講習等の 実施状況	1 警備員指導教育責任者講習
	(1) 1号講習 7月3日(月)～7日(金)、10日(月)、11日(火) 勤労福祉会館 新規 16名受講 16名合格 (合格率 100%) 追加 3名受講 3名合格 (合格率 100%)
	(2) 2号講習 8月21日(月)～25日(金) 勤労福祉会館 新規 28名受講 21名合格 (合格率 75.0%) 追加 3名受講 2名合格 (合格率 66.7%)
	(3) 3号講習 11月13日(月)～11月17日(金) 勤労福祉会館 新規 3名受講 3名合格 (合格率 100%) 追加 2名受講 1名合格 (合格率 50.0%)
	2 機械警備業務管理者講習 10月30日(月)～11月1日(水) 勤労福祉会館 2名受講 1名合格 (合格率 50.0%)
	3 現任指導教育責任者講習
	(1) 1号講習 11月27日(月) 44名受講 勤労福祉会館
	(2) 2号講習 11月28日(火) 47名受講 勤労福祉会館
	(3) 3号講習 11月29日(水) 15名受講 勤労福祉会館
	(4) 4号講習 11月30日(木) 17名受講 勤労福祉会館
(5) 1号講習(補講) 12月20日(水) 1名受講 教育研修センター	
2 特別講習の実施 状況	1 交通誘導警備業務2級 6月3日(土)、4日(日) ポリテクセンター長崎 受講者(新規) 49名 合格 28名 合格率 57.1% 受講者(再) 8名 合格 2名 合格率 25.0% ・事前講習 実技～5月21日(日)、学科～5月28日(日)
	2 施設警備業務2級 7月1日(土)、2日(日) ポリテクセンター長崎 受講者(新規) 42名 合格 29名 合格率 69.0% 受講者(再) 2名 合格 1名 合格率 50.0% ・事前講習 学科～6月18日(日)、実技～6月25日(日)

	<p>3 交通誘導警備業務2級・雑踏警備業務2級（異種合同実施）  9月16日(土)、9月17日(日) ポリテクセンター長崎</p> <p>○ 交通誘導警備業務2級  受講者(新規) 36名 合格19名 合格率 52.8%</p> <p>○ 雑踏警備業務2級  受講者(新規) 18名 合格 15名 合格率 83.3%</p> <p>・事前講習 学科～9月3日(日)、実技～9月10日(日)</p>
--	---

## 第9 各種研修事業の活性化

項目	事業内容
1 経営者研修会	<p>令和6年1月17日(水)、ホテル セントヒル長崎において、経営者研修会を開催した。</p> <p>《研修項目》</p> <p>①「クレーム対応から始まる不当要求防止」  大同門法律事務所 弁護士 濱口 純吾 氏</p> <p>②「警備業の現状及び指導事項について」  長崎県警察本部生活環境課 尾下 知史 課長補佐</p>
2 各種研修会の開催	<p>○ 4月3日(月) 警備員教育事業講師研修会(教育研修センター)</p> <p>○ 4月28日(金) 青年部会研修会(勤労福祉会館)</p> <p>○ 8月19日(土)～20日(日) 九州ブロック特別講習講師研修会(鹿児島県)</p> <p>○ 12月8日(金) 青年部会研修会(意見交換会)(長崎市)</p>

## 第10 相談・斡旋事業の推進

項目	事業内容
1 相談業務処理能力の向上	<p>会員からの警備業務の実施に関する質疑、照会等に関しては、警察本部生活環境課に確認するなどして的確に指導を行って記録化するとともに、事務局全員が情報の共有化を図り、相談業務処理能力の向上に努めた。</p> <p>苦情関係についても、丁寧な対応に努め、記録化して情報の共有化を図り、関係する会員に対して、迅速な情報提供と指導を行った。</p>
2 警備業務教材及び資器材の斡旋	<p>特別講習及び警備員指導教育責任者講習等に関する教本・問題集、DVD等の斡旋販売を行った。</p>

## 第11 広報活動と共同警備事業の推進

項目	事業内容
1 広報活動の実施	<p>1 機関誌「けいきょうながさき」を2回(5年7月～第76号、6年2月～第77号)発行し、効果的な広報活動に努めた。</p> <p>2 「警備の日」(11月1日)の広報として、11月1日(水)、会長、青年部会員、協会職員により、長崎市内でチラシ等配付の広報キャンペーン及び清掃活動を実施し、警備業の認知度向上と警備員募集について広報活動を推進した。</p> <p>3 インターネット上の当協会ホームページで広報活動を推進した。</p>
2 共同警備事業	<p>令和5年度は、共同警備事業は実施せず。</p>

## 第12 労働・福祉対策の推進

項 目	事 業 内 容
1 労働災害防止の推進	<p>1 全警協や労働局からの送付資料等に基づき労働災害の防止を推進したほか、各種教育活動において、労働災害の防止に努めた。</p> <p>2 全警協からの重大労災事故発生の通報に基づき、会員に周知を図り、殉職事案、労災事故防止の徹底を図った。</p> <p>3 全警協主催の労働災害防止「論文」「ポスター」「標語」への募集を行い、うち優秀作品を推薦応募した。</p> <p>優秀作品</p> <p>【ポスター部門】・(株)城保安警備 小山田 孝          ・(株)城保安警備 藤崎 國博          ・(株)城保安警備 山口 亮</p> <p>【標語部門】・福島サポート(株) 鴨川 忠男          「危ないぞ 言える勇気と聞く姿勢 みんなで作ろうゼロ災職場」          ・太平ビルサービス(株)長崎支店 田口 次弘          「高い場所 一人で作業は 危険なり」          ・ALSOK長崎(株) 山田 真裕          「身を守る 基本動作と 指差呼称」</p> <p>【論文部門】・ALSOK長崎(株) 夏山 大輔          「警備員の優れた忍耐力と熱中症の悪関係」          ・ALSOK長崎(株) 荒木 宗久          「DX時代における労働安全衛生の考え方」          ・(株)城保安警備 小山田 孝          「危険予知活動の徹底」</p>
2 各種保険、年金等への加入促進	1 認定訓練教育申し込みに際し、雇用保険等のチェックを行うとともに、各種保険への加入促進を図った。

## 第13 災害支援対策の推進

項 目	事 業 内 容
1 災害支援活動の積極的な推進	1 県警察本部との災害支援協定(平成10年12月7日締結)に基づき、大規模災害時における差出可能な警備員・車両・通信機などの調査を行ない、調査結果を県警に報告して災害支援体制の整備を図った。
2 防災教育訓練の実施及び防災訓練への参加	<p>1 警備員教育に当たっては、防災に関する教育を組み入れ、防災知識の向上に努めた。</p> <p>2 5月28(日)対馬市峰町志多賀で開催された令和5年度長崎県総合防災訓練に、地元警備会社警備員2名(女性)が参加し、警察、JAFとの合同による緊急交通路確保のための交通誘導訓練を行った。</p>